

広大科研

15

11610445

0130484436

近世中期刊本の序・跋・識語情報の集積に関する研究

課題番号 11610445

平成11年度～平成13年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))研究成果報告書

平成15年3月

久保田 啓一

(広島大学大学院文学研究科教授)

広島大学図書

0130484436



近世中期刊本の序・跋・識語情報の集積に関する研究

課題番号 11610445

平成11年度～平成13年度科学研究費補助金（基盤研究（C）（2））研究成果報告書

平成15年3月

久保田 啓一

（広島大学大学院文学研究科教授）



1 研究組織 研究代表者 久保田啓一(広島大学大学院文学研究科教授)

2 交付決定額(配分額) (金額単位:千円)

	直接経費	間接経費	合計
平成11年度	1,400	0	1,400
平成12年度	900	0	900
平成13年度	800	0	800
総計	3,100	0	3,100

3 研究の概要

書誌情報としては専ら刊記・奥付・奥書が重要視され、序・跋・識語情報は副次的に扱われることがほとんどであったが、その情報には、書物の生み出された時代の価値観や文芸観、書物を通しての学者・文人の人間関係などが濃密に織り込まれている。誰がどの本に序・跋を与え、手にした書物にどんな識語を記したかは、書物を成立時点に還元して評価するという作業には不可欠の情報となろう。これまでも特定の書物について詳細に調査する研究者は、序・跋・識語情報を有益に利用したに違いないが、調査対象の書物の著者が、同時代の学芸界の中で総体としてどのような活動を展開したかとなると、まさに手探りで調査を進めねばならなかった。序・跋・識語はまさに同時代評として貴重であり、著者の学芸界との関わりを見極めるためには是非とも収集されなければならない。分野の限定無く、あらゆる書物の序・跋・識語情報を一覧できるようにすれば、研究者の便宜はいっそう増すであろう。そのような観点から、先に「序・跋・識語等の補助的情報検索の必要性」(国文学研究資料館文献資料部「調査研究報告」第19号、平成10年6月)を発表した。本研究は、その提言の具体化である。出版活動が著しく発展した近世中期の刊本に目標を設定し、内閣文庫を対象として調査を開始した。

しかし、近世中期の刊本の序・跋・識語情報を、内閣文庫の蔵本に限ったにせよ、網羅的に収集することは、3年間では不可能であり、研究終了時点で研究成果を報告書としてまとめることが出来なかった。それだけ、近世中期には大量の書籍が出版され、序・跋・識語情報の集積には莫大な作業を必要ということである。14年度の1年間で出来る限りの補訂を行ったが、現状としては享保から享和までに刊行された内閣文庫蔵本を全て調査することは出来なかった。今後とも継続して調査の完成を期すものであるが、今回提出する報告書には、1つのサンプルとして、多様な出版物の収まる「総記」の部と、近世文芸の中心に位置した「文学」のうちの漢詩文に限定して、序・跋・識語情報を抜き出して掲げることにした。

なお、本研究による雑誌論文として、次の1編を発表した。

久保田啓一「成島家歴代の立場—乾照夫氏『幕末期の成島柳北』に寄せて—」

『鯉城往来』第3号 2000年 P84~98

4 研究成果概要

「内閣文庫国書分類目録」の請求番号、書名を最初の行に掲げ、次行から掲載順に序・跋の末尾の部分抜き出して掲げた。なお、文章の題目が明示してある場合は、「」に入れてそのまま示した。文字がない場合は便宜上？や●を入れておいた。

一「総記」の部（抄）

@218—111 国朝書目

（跋）、天明丁未八月／東京辻孔●識

@218—105 群書一覧

「群書一覧序」、享和新元辛酉臘月穀旦／播州 奥田元継／竹窓森世黄書

「群書一覧例言」、享和元年冬至日 浪華尾崎雅嘉識

@219—9 神道書目集覧

「神道書目集覧序」、明和庚寅秋七月望／東都 城武昭撰

本文末、明和七年庚寅七月書于好古軒

「附録」（東武 鈴木行義子達著）、明和七年庚寅秋七月鈴木行義子達書／于東武好古軒

@218—125 印籍考

（序）、享和壬戌之仲夏／源具選識

（跋）、あり

@218—119 和漢軍書要覧

「軍書要覧序」、吉田一保識

@219—73 古義堂 遺書総目叙釈

「古義堂遺書総目叙釈」（序）、明和六年己丑夏五月十二日／伊藤善韶謹?

十三丁才に、明和六年己丑之夏五月十七日／伊藤善韶謹識

@218—141 書籍目録

（奥書）跋?、作者 文昌軒柴橋／于時宝暦四年甲戌季冬吉辰／皇都書坊 錦小路新町西え入 永田調兵衛

@218—139 合類書籍目録大全

※巻末に前項の「書籍目録」に同じ跋文を載せる。ただし「皇都書房」の下を削る。

朱字で「文政元年ノ刊本ニ同シ」と記す。享和元刊のしるしなし。

@210—44 皇朝事苑

「皇朝事苑序」、天明丙午臘月／正二位菅原胤長識
「皇朝事苑序」、天明乙巳八月／淡海竺常撰

@ 210—6 増補頭書 訓蒙図彙大成

「増補訓蒙図彙序」、戊申冬十一月望／越前中丸光撰
「訓蒙図彙叙」、寛文丙午／秋七月惕斎識
「三才千字文序」、天明元辛丑之夏謙斎序
(跋)、己酉四月 春莊端隆

@ 184—359 唐土訓蒙図彙

「序」、享保戊戌仲春之望。玉井／直道題
「叙」、享保己亥孟春／浪華平住専庵書
(跋)、浪華 画者 橘有税
(跋)、享保己亥撰江穂積以貫伊助甫跋

@ 217—16 南畝叢書

(藤樹先生年譜 識語)、江戸大田覃識
(東海談 識語)、江戸大田覃識
(榊巷談苑 識語)、江戸大田覃識
(附録 卷末識語)、大田覃重識
※ 榊巷談苑の本文第一丁欠か。

@ 211—243 駿台雑話

「新刊駿台雑話序」、寛延庚午十一月冬至日／東都 直学士藤原明遠謹識
(序)、享保壬子のとし九月中旬鳩巢の翁駿台の草／の菴にして筆をとる
(卷末)、享和壬子のとし冬十月鳩(きう)巢(さう)しるす

@ 211—256 徂徠先生 南留別志

「刻南留別志序」、宝暦辛巳年夏五月雲藩文学宇恵／謹撰
(跋)、宝暦壬午之冬東都平好古撰／龍岡源師道書

@ 212—153 秉燭譚

「秉燭譚序」、享保己酉伊藤長胤序
「秉燭譚跋」、宝暦癸未伊藤善韶書

@ 212—183 和学弁

「刊和学弁序」、宝暦戊寅春正月／東都 高橋盛子豊甫識

@ 212—62 正明鏡 自語論

なし。

※三教一致風の著述

@特37—29 近代世事談

「近代世事談序」、享保癸丑冬至日／浪花 松永拋徳書

「凡例」、東都神田崔下菴沾涼識

「后序」、東都神田誹林崔下沾涼書

@212—152 結?録

「結?録序」、宝暦己卯秋八月／葛陂野人高峻撰

(跋)、岡元鳳題

@211—251 橘窓茶話

「芳洲先生橘窓茶話序」、天明六年夏五月朔浪華篠応道序

@211—250 芳洲先生たはれくさ

(本文末)、芳洲雨森子著

(跋)、鳩巢老人直清跋

@211—262 講習余筆

「講習余筆序」、延享丁卯九月穀旦 伊奈忠賢謹識

「自序」、延享四年丁卯秋九月十五日。東都直学士藤原明遠深蔵識。

@212—218 瑣語

「瑣語跋」、明和丙戌二月哉生魄／中井積善謹書

@211—88 市井雜談集

「市井雜談集序」、宝暦癸未稔●鐘／林自見正森述

@212—192 撈海一得

「撈海一得序」、明和辛卯秋七月／松窓 関脩齡?

「撈海一得自叙」、明和強圉大淵献南屋／日書于巢丘愛閑齋／木煥卿

@211—288 閑散余録

「閑散余録序」、安永癸巳春二月／北海 江邨綬撰

「題閑散余録贈菰野南川士長」、安永紀元至日／彦藩儒学教授／?水龍公美

「閑散余録緒言」、明和七年庚寅冬十月

(跋)、高文●扨／金溪賢●／仲冬十三日

@212—174 孔雀楼筆記

「孔雀楼筆記序」、明和戊子之冬 播磨堀栄吉扨撰

「孔雀楼筆記序」、明和戊子之冬 備前高潤撰

「跋」、明和戊子之冬 姪伊藤聖訓撰

@ 2 1 3—4 3 国学忘具

(見返し)、西讃森先生述／先生博洽之才我東方載籍典故莫不該覽論／定焉此三卷者其緒余耳乃乞而上木云／丁未秋七月 浪速書坊崇高堂主人謹志

「国学忘具序」、天明丁未の年秋七月難波津の蘆辺にかくれすむ／あま人しるす

(序)、讃岐国多度郡堀江／森助左衛門長見／天明三とせ秋のなかば／月の夜すから筆をそむる

「国学忘具跋」、天明歳次甲辰三月／同郡屏風浦／三谷景信立民

@ 2 1 2—2 0 5 青梧園漫筆

「青梧園漫筆序」、寛政癸丑暮秋／東都 ●惟直

※卷末に「華陽居士墓碣銘 東江源麟撰」収載(川村華陽、延享元年甲子五月九日生、天明四年甲辰八月十九日卒。)

@ 2 1 3—4 6 小窓閑語

「小窓閑語序」、寛政庚戌季冬南畝子／書于牛門之杏花園

「例言」、鈴木忠侯識

@ 2 0 4—1 8 0 とはすかたり

(序)、享保つちのえさるの霜月つゐたち さねゆき

「不問語跋」、寛政辛亥芒種節／大阪府懷徳書院教授／中井積善敬書

※卷末に「貽範先生略伝」を載す。

@ 2 1 2—2 4 6 孝経楼漫録

「孝経楼漫録序」、寛政丙辰初春日／眷弟一斎佐藤坦拝言

※卷四の十丁まで。以下は欠。

@ 2 1 2—6 1 3 秉穂録

「秉穂録二編小引」、寛政十年季冬／恩田仲任撰

@ 2 1 2—1 9 9 代奕雜抄

(序)、寛政庚申之秋／香山老人記

@ 2 1 2—1 7 8 桂林漫録

「桂林漫録序」、寛政十二年歳在庚申夏至日?／端午日書／源忠道

(序)、寛政庚申五月 法眼甫周 撰／此序者月池老兄在于侍医局中而所作也此日余●在局見之／雅致可愛因自浄写并題其後以●之云 法眼快菴

(跋)、庚申夏日因是道人葛質

(跋)、●●漫然氷斎鉉題

@ 2 1 2—8 5 幽遠隨筆

「題幽遠隨筆首」、甲午七夕丹與書于●●／深处
(序)、獅々童

@ 2 1 2—9 0 久保之取蛇尾

「久保之取蛇尾序」、難波入江まさよし

@ 2 1 3—7 0 東?子 (橘菴漫筆)

「東?子序」、享和改元辛酉之秋／桐江

「自叙」、(年紀、署名なし)

「東?子序」、(先に同じ)

「自叙」、(先に同じ)

「橘菴漫筆二編序」、文化二年九月穀旦 聖護王府侍臣国栖雷識於／左京錦里忍容齋」

@ 2 1 3—9 8 蓑笠雨談

「蓑笠雨談自序」、享和癸亥立秋後一日書於武江飯／台著作堂／蓑笠隱居題

@ 2 1 2—2 0 4 技癢録 積善堂隨筆

「技癢録序」、享和二年壬戌秋／左近衛權少將藤原／豊季題

「技癢録序」、享和壬戌秋七月／左京權大夫藤原／資善

(序)、享和癸亥重三 菅晋●

「技癢録後叙」、享和癸亥之秋八月／門人 豊後 関衡拝?

@ 2 1 3—4 8 よもの硯

「四方研序」、享和●元之翼年●秋／一身田史隱細合方●?書／年七十有●

(序)、齋部孝義

「四方の硯序」、寛政四年壬子冬十月／七十五與滄浪居士

(序)、七十一 老樵閑田子蒿蹊

(識語)、享和癸亥年端午日平安布衣畑維龍 識／韭齋外資史尚徳書

@ 2 1 2—1 1 3 隣女晤言

(序)、享和二年春桑門晃演識

@ 2 1 2—9 1 年々隨筆

(辛酉識語)、享和元年十二月十一日於品川莊居更成一小冊了

(壬戌識語)、享和二年十二月五日余白既尽姑…石原喜左衛門正明

(癸意識語)、享和三年 [癸亥] 十二月十五日成一卷了 正明

@ 170—206 我宿艸

(跋)、享和三のとし初春／浪速住学●斎しるす

@ 211—111 大東世語

「大東世語序」、寛延／改元十月孟冬鶉孟一序

「大東世語自序」、南郭服元喬

@ 212—68 俗説贅弁

「俗説贅弁序」、(自序、署名年記なし)

「俗説贅弁続編引」、(自序、年記書名なし)

@ 211—164 温故要略

「温故要略叙」、享保壬寅初秋既望／洛西前浄円教寺沙門盤察

@ 211—184 白河燕談

「白河燕談序」、殊意癡自叙／享和己酉孟冬日

@ 211—260 学山録

「学山録叙」、寛延三年庚午春正月望／東都直学士藤原明遠深藏／書于盈進齋

@ 199—44 雅遊漫録

「雅遊漫録序」、宝暦乙亥初冬／大江都庭鐘撰

@ 212—4 秋齋間語

「秋齋間語序」、宝暦癸酉冬十月／華汀北貞郷撰

(序)、癸亥之冬 武泉題

@ 212—2 南嶺子

「書南嶺子後」、寛延己巳九月／門人山中游竜秀蕃謹識

「南嶺子叙」、寛延己巳歳六月南海陶●謹?

「南嶺子序」、寛延己巳六月既望／讃岐 ●芸之伯耕撰

@ 212—10 南嶺遺稿

「南嶺子遺稿序」、宝暦丁丑九月晦／良芸之撰

「南嶺遺稿跋」、宝暦丁丑初冬／平安細谷文郷謹誌

@ 212—75 夜聖

「夜聖序」、ときは宝暦十とせあまり／ふたつ。壬むまのふみ月十七日になん。花洛の春水堂におみて。彭貞これを始にしるすと云。

(跋)、洛下隠士／関齋

@ 2 1 2—1 7 0 燕石錄

「燕石錄序」、延享丁卯九月須賀誼安序

@ 1 9 0—5 5 2 雜函

「雜函叙」、天明六年丙午孟冬／友人尾張紀徳民
(跋)、安永三年五月九日渋井孝徳跋

@ 2 1 0—1 1 1 彼此合符

「彼此合符序」、寛政乙卯秋／岡田挺之撰／重松驥書

五「文学」3「漢詩文」の部(抄)

@190-314 仮名性理

北内藤先生事老母至孝老母学西方之教…、寛文九年重陽節後日／柳谷散人野間三竹書

@190-294 千代もとくさ

有客袖一冊子来視於予日は惺窩藤先生述儒学大意…、天明戊申八月後学岡山菱賓謹撰

@190-416 弁疑録

「弁疑録題辞」、宝永戊子之歳臈月／平安伊藤長胤?

「弁疑録跋」、享保十八年秋七月朔小貫徹典拜書

@190-420 弁疑録

「弁疑録題辞」

@190-428 諸先輩国字筆記

「抄出先輩筆記説」、安永庚子三月／浩軒識

@子253-15 伊洛三子伝心録

「伊洛三子伝心録序」、寛文壬子孟春／弘文学士院林恕謹序

「伊洛三子伝心録序」、寛文己酉三月朔旦／山崎敬義

「跋三子伝心録後」、孟秋念日／山崎敬義跋

@子253-16 伊洛三子伝心録

子253-15に同じ。

@190-329 伊洛三子伝心録

子253-15に同じ。

@190-330 伊洛三子伝心録

子253-15に同じ。

@190-444 古学指要

「古学指要叙」、正徳四年甲午臈月日京兆伊藤長胤原蔵甫?

@190-446 訓幼字義

「訓幼字義序」、享保二年九日、伊藤長胤撰

「訓幼字義跋」、宝暦九年秋八月／後生西周樋口公英謹識

@190-447 古今学変

「古今学変序」、享保壬寅夏四月朔伊藤長胤
「古今学変後序」、時延享改元重陽後一日門生奥田士亨撰

@190-407 鼎?經学文衡
「經学文衡序」、享保甲寅二月伊藤長衡謹識

@190-391 大疑録
「題大疑録之後」、明和丙戌歳季秋日／仙台北海大野通明書于／武城東泰玄書院

@190-392 三才或問
「三才或問序」、享保己亥仲夏癸酉／日本撰州浪華田中允沢書

@190-557 积親考
「刊积親考序」、享保歳次乙卯秋七月信州／上田鎮安原貞平伯亨甫／●子東都昌平橋邱

@190-556 积親考
190-557に同じ。

@190-555 积親考
190-557に同じ。

@190-412 弁道
なし

@190-410 弁道
なし

@190-402 非徂徠学
「非徂徠学序」、宝暦十年庚辰季夏中浣／久米順利謹書
「非徂徠学自序」、宝暦甲戌三月●／蟹維安序
「跋非徂徠学」、維安

@190-418 弁名
なし

@190-417 弁名
なし

@190-419 弁名
なし

@ 190-405 徂徠先生答問書

「答問書序」、乙巳之春西台勝忠統撰

「徂徠先生答問書序」、享保甲辰春三月平安服元喬序

@ 190-404 徂徠先生答問書

190-405に同じ。

@ 190-400 徂徠先生答問書

190-405に同じ。

@ 190-401 徂徠学則問答

「徂徠学則問答序」、享保戊申夏四月／柳里恭撰

@ 190-413 駁弁道書

「駁弁道書序」、元文歳舎己未初冬遼且乙堂叟授筆／于盛徳之古鏡台前

@ 190-409 弁道書

「書弁道書後」、元文二年丁巳端午日／浪華／留守友信識

@ 190-414 非弁道弁名

「非弁道弁名序」、天明甲辰春二月／門人／素齋小沢謙伯鳴

「非弁道弁名自序」、天明甲辰春正月人日東郭森鋏序

「非弁道弁名跋」、鳥羽喩義

「非弁道弁名跋」(柱)、天明甲辰春二月既望／井恒跋

「非弁道弁名跋」(柱)、田威●●

「非弁道弁名跋」(柱)、藤直／星河源周道書

@ 190-415 非弁道弁名

190-414と同じ。

@ 190-406 聖学問答

下巻のみ存。なし

@ 190-519 斥非

「刻斥非序」、延享乙丑夏四月辛酉／東都／原尚賢序

@ 190-343 為学要説

跋(柱)、安永丁酉冬十月／姫路／合田誠美謹書

@ 190-434 読書会意

「読書会意序」、寛政五年癸丑仲春／米沢拾遺藤治憲撰、臣丸山蔚明謹書
「読書会意序」、寛政癸丑孟春／源乘衡撰
「読書会意序」、寛政癸丑正月／男／渋井至徳謹序
「書読書会意後」、寛政癸丑孟春／友人／尾張紀徳民
「読書会意跋」、寛政癸丑五月／清水長年識

@ 190-445 時学鍼?

「時学鍼?序」、延享四年丁卯仲秋穀旦／門生／茅瀛／友箭懋績書
「時学鍼?叙」、延享四年丁卯八月上澣／門生／累府／本城嘉曾謹識
「題時学鍼?後」、仲秋之吉／泉南／河合逢原欽書

@ 190-442 講学筆記

「講学筆記引」、寛保癸亥閏四月か丙寅／阿陽後学増田謙之／謹書
「刻講学筆記後叙」、寛保癸亥閏四月庚辰／阿陽後学露木篤慎伯謹書

@ 190-503 称呼弁正

「称呼弁正序」、宝暦七年丁丑三月朔旦／門人／桑原典靖謹書
「称呼弁正序」、宝暦甲戌冬十一月／赤石／梁田邦美?時八十有三歳

@ 190-435 秋風録

「秋風録序」、宝暦十年戊辰冬十月阿州市隠鈴木氏独清子操筆于洛東於陸室
「書二篇之尾」、宝暦壬午仲秋日／●山／源朝熙書

@ 190-492 質疑篇

「質疑篇序」、明和三年丙戌清明節／大阪／中井積善謹叙
「刻質疑瑣語叙」丁亥仲春／中井積徳謹書

@ 190-486 質疑篇

190-492に同じ。

@ 190-430 大沢先生海亭夕話

「海亭夕話序」、東都／稻垣長章撰
「祇待序」(柱)、大沢識／和氣成美書
「夕話跋」、和氣成美書

@ 190-438 經義折衷

「經義折衷」、南海原公逸冲臧
「金峨先生經義折衷」(柱・題辞)、門人／原公逸冲臧甫校訂

@ 190-469 名疇

「名疇序説」、天明四年甲辰冬十月平安皆川愿撰述

@ 190-460 正学指掌

「正学指掌序」、天明五年乙巳五月安芸頼惟完序

「正学指掌序」、弟孝章謹撰

右正弟闇叔序一通没後獲之…、孝肇識

@ 190-537 正名緒言

序（柱）、天明己酉春正月／社友尾藤肇撰

「正名緒言凡例」、天明戊申冬十一月／菱實識

@ 190-538 正名緒言

190-537に同じ。

@ 190-453 授業編

「授業編序」、天明三年癸卯春正月／木曾山村良由謹撰

「刻授業編序」、天明癸卯二月／東都／朱鳳扨撰

北序（柱）、天明癸卯夏六月／河内橘庵北山彰元章謹撰

「授業編序説」、天明改元辛丑ノ秋九月

凡例、天明癸卯三月／北海江村綏

@ 190-461 学問源流

「学問源流序」、寛政六年甲寅夏五月下澣謹題於浪華拙古堂／布衣第西播／奥田元繼

@ 190-481 原古編

「原古編自序」、寛政庚戌三月朔旦頼惟柔序

「原古編例言」、季立氏識

@ 190-473 朱学弁

「題朱学弁首」、古河儒員恩田廷頌題／／享和二壬戌歳十月

「朱学弁序」、寛政十二年庚申春三月／予州松山藩金子義門謹撰

「朱学弁跋」、享和二年壬戌冬十月／平安／脇坂義堂撰

@ 190-474 朱学弁

190-473に同じ。

@ 190-456 読書正誤

序（柱）、尾張／石川安貞

@ 190-558 追遠疎節

「追遠疎節序」、元禄庚午仲冬之月平安仲欽序

@ 190-559 追遠疎節

190-558に同じ。

@ 190-531

「九親服属諺解序」、天明六年丙午夏四月甲戌朔書於牛渚?田堂/東都/大塚孝威

@ 190-522 二礼儀略

「二礼儀略序」、辛亥十月東讚柴邦彦撰/源克謹書
跋(柱)、寛政四年四月/江都麴●書院長服部保識

@ 207-82 古文矩

「合刻古文矩文変序」、明和改元之秋八月南総宇恵謹序//東都河保寿書

@ 182-559 井田図説

「郷遂井田図説序」、日本明和四年二月十八日/肥後藩士/斎藤高寿/撰

@ 182-558 井田図説

182-559に同じ。

@ 207-44 詩律兆

「詩律兆自序」、宝暦戊寅三月/浪華竹山居士中井/積善?并書
「凡例十六則」、明和庚寅首夏/竹山居士識//安永紀元之冬居士再識
「詩律兆跋」、安永丙申仲冬/平安/中村有則謹識

@ 207-96 詩学逢原

「詩学逢原序」、宝暦十二壬午冬/金竜道人釈敬謹撰//灌園岸成米書
「詩学逢原跋」(柱)、宝暦癸未冬十月五瀬田徳卿敬跋

@ 207-196 詩訣

「南海詩訣序」、天明丁未仲冬/北海江村撰//源誠書
序(柱)、天明丁未秋八月/劣孫祗園長幹識
「南海詩訣序」、●●●●撰
皎皎練糸在所染之染之匪正則…、丁未仲冬浪華筱応道撰

@ 207-206 文論・詩論

「合刻文論詩論序」、寛延戊辰冬十月/東都/植村正直序

@ 207-199 日本詩史

- 「日本詩史序」、明和庚寅仲冬／柚木太玄謹撰
「日本詩史凡例」、明和庚寅冬十月北海江村綬題于賜杖堂
「日本詩史跋」、明和辛卯之春／弟清? 撰

@ 207-198 詩学新論

- 「詩学新論序」、明和壬辰秋七月／平安北海江村綬／撰／／浪華／永惟迪謹書
「詩学新論跋」、明和歲在辛卯冬腹月／門人豊郡久恒雍再拜謹?／／浪華端山図南書

@ 206-76 白雲館詩式

- 「●詩式詩眼序」、岡田挺撰
「白雲館近体詩式自序」、寛政六年甲寅二月丁亥／白雲館主人撰

@ 207-75 白雲館詩眼

- 「●詩式詩眼序」、岡田挺撰
「白雲館近体詩式自序」、寛政甲寅秋九月戊申／白雲館主人撰

@ 207-74 律詩天眼

- 「律詩天眼序」、寛政戊午嘉●／尾張岡田挺之撰
「律詩天眼序」、寛政戊午四月甲辰／太行／熊阪秀撰

@ 207-117 文章緒論

- 「文章緒論序」、尾張／秦鼎
「文章緒論序」、寛政庚申六月／八十翁播磨赤松鴻／書於静亭中病●
「文章緒論跋」、享和改元春三月戊寅／門人／岡部忠保謹撰

@ 207-126 文法披雲

- 「文法披雲叙」、寛政戊午春三月朔／佐倉医官／那賀山元孝撰
題言（柱）、海保臯鶴識
跋（柱）、寛政丁巳春三月伊東祐昌撰

@ 206-670 五言絶句百首解

- 「重刻絶句解序」、源伊信識
「絶句解序」、物道濟識／／竹岡勝信書
「五七絶句解序」、享保壬子秋九月／平安服元喬叙

@ 207-173 四家雋

- 「四家雋序」、余承裕謹撰
「刻四家雋序」、宝曆辛巳季夏之日雲藩文学宇惠謹撰
「刊四家雋跋」、宝曆辛巳冬十月朔／土屋秀明／／源師道書

@ 209-116 刊謬正俗

「刊謬正俗叙」、元禄庚午之歳春二月京兆伊藤長胤自叙

「書刊謬正俗後」、延享三年丙寅冬至日／江西安原貞平謹識

@ 207-90 文筌小言

文筌跋（柱）、門人烏石源君嶽謹識

@ 207-197 芸苑録

「芸苑録序」、明和七年庚寅夏六月／平安丹邱芥煥撰

「芸苑録叙」、阿波源規撰

「芸苑録跋」、和陽原紀伯綱序

@ 207-461 訓訳示蒙

なし

@ 207-120 道斎先生随筆

「道斎随筆序」、宝暦乙亥八月海西堂宮奇識

序（柱）、乙亥之秋八月旬五／／中和頓首拝

跋（柱）、宝暦乙亥之秋南紀桃尚徳跋

@ 207-113 訳筌

「訳筌初編卷首」、宝永辛卯二月望 吉有隣謹識

「爵筌後編序」、天明戊申春三月書于浪華北野僑居中／竹里散人撰

@ 207-115 訳筌

207-113に同じ。

@ 207-112 訳筌

207-113に同じ。

@ 207-450 文語解

「文語解序」、明和壬辰三月筌常題

@ 207-444 文語解

207-450に同じ。

@ 207-45 詩轍

「詩轍叙」、天明甲辰花朝／彦子前文学伏水人／草廬竜公美撰／併書于時行年／七十也

「詩轍序」、天明改元之冬陽月／友人出藩文学喬維嶽撰／／吳超程赤城書

「詩轍跋」、浪華藤世衡写

@ 207-474 文家小筌

「題文家小筌」、天明丁未孟秋之望／南越 力之光

@ 207-93 詩筌

「詩筌序」、享保壬寅春三月／三河爽鳩正長自叙

詩筌跋（柱）、享保壬寅春三月／東都物茂卿跋

@ 207-184 文藻行潦

「文藻行潦叙」、安永八年三月朔／金峨井純卿?／伊藤長秋書

「文藻行潦叙」、安永戊戌冬十一月／常陽 碯允明

@ 207-89 歲華詩科

「歲華詩科小序」、庚子孟秋／葦菴河村秀根

此跋（柱）、己亥冬奧世文跋

跋、●永国華撰

@ 204-311 皇朝正声

「皇朝正声叙」、明和八年辛卯春三月／上毛 宇世?／東都 河保春

@ 141-225 日本詩選

「日本詩選序」、安永癸巳冬十二月北海江村綬題於 賜杖堂

序、権中納言菅原在家撰

跋、安永癸巳之冬／弟清絢拝撰

@ 204-313 日本詩選（正編と続編はとりあわせ本）

「日本詩選序」、安永癸巳冬十二月北海江村綬題於 賜杖堂

序、権中納言菅原在家撰

跋、安永癸巳之冬／弟清絢拝撰

「日本詩選続編序」、安永戊1戌冬北海江村綬題／賜杖堂

「題日本詩選続編後」、聖和安永歳次乙未冬復月／豊府原温未謹撰

「日本詩選続編後序」、安永七年戊戌閏月吉日／東都松延年撰

@ 204-280 懷風藻

「懷風詩集序」、宝永甲申之冬 松崎裕題

「懷風藻序」、天平勝宝三年歳／在辛卯冬十一月也

「題懷風藻後」、山重頭題

「懷風藻跋」、寛政癸丑秋 撰津 阮秋成誌

@204-281 懷風藻

204-280に同じ。

@205-7 蓬左詩歸

なし

@206-573 霞池省菴手簡

「霞池省菴手柬叙」、正徳四年甲子春三月／京兆伊藤長胤謹書

「霞池省菴手簡自叙」、安東守約序

「霞池省菴手簡後叙」、享保庚子之歳不肖守經識

@206-574 霞池省菴手簡

206-573に同じ。

@204-345 熙朝文苑

「熙朝文苑叙」、享保甲辰仲春京兆伊藤長胤序

「自序」、享保丙午六月之吉張州井鼎臣撰

本文末、享保丁未晩夏平安書房奎文館主人謹識

「熙朝文苑後序」、享保十一年丙午夏五月吉旦尾張後／人宮文忠舜弼氏題於古崖山房之／
読書処

@205-9 停雲集

「停雲集序」、丁酉仲夏白石序

「新刻停雲集跋」、享保戊戌秋八月 田伯鄰謹書

@206-642 壬寅元旦詩集

「壬寅元旦詩集序」、享保壬寅正月穀旦東海篠崎維章序

「壬寅元旦詩集跋」、享保七年壬寅孟春上日／官医／大川小島昌嶼元璞跋

「壬寅元旦詩集跋」、予州大洲後学南陵馬島牧庵敬明撰／／享保壬寅孟春壬辰

@206-628 新正試筆

「新正試筆序」、享保癸卯正月上日／東海 篠崎維章三?甫題

「新正試筆題辭」、篠崎維章謹誌

@206-575 馴象編

「馴象編序」、享保十四年己酉夏五月／從五位下守大学頭林信充識

@206-576 馴象編

206-575に同じ。

@ 206-577 馴象編

206-575に同じ。

@ 206-658 絃歌余韻

「叙」、小樸

「題辞」、丁丑上日冠岩鈴木始卿謹誌

「絃歌余韻跋」、宝曆丁丑初春／沢辺宗周三英謹識

@ 205-10? 園録稿

「?園録稿序」、享保丁未冬十一月既望／金華平玄中撰

@ 205-8? 城新著

「?城新著叙」、江広漢／竹允文書

「?城新著叙」、寛延戊辰孟冬／長門 梶子祺

@ 204-314 古今詩雋

「古今詩雋序」、明和改元初冬／常陽 埼允明撰

@ 205-54 日本咏物詩

「日本詠物詩序」、安永丙申春二月／北海江村綬撰

「序」、安永丙申之春 清綯

@ 205-5 鐘秀集

「鐘秀集序」、寛政戊午秋九月／草野意儔謹識

「鐘秀集序」、南海 源瑜識…源瑜又識

「鐘秀集跋」、寛政戊午九月／山惟恭撰／藤益書

@ 206-41 石増二先生文鈔

「刻石増二先生遺文序」、寛政二年庚戌三月／小● 犬甘知寛拝撰

「跋」、寛政庚戌望夏／同藩 山内●謹跋

@ 205-17 楽?集

「序」、安永丁酉朔肥後府学祭酒臣藪愨謹序

@ 206-494 三先生一夜百詠

「限時百詠序」、寛政乙卯冬十月／平安源一?

@ 206-641 永慕編

「題永慕編首」、天明戊申冬十一月／播磨 赤松鴻

「永慕編序」、天明丁未秋七月／東奥 熊阪邦謹序

「永慕後編序」、享和二年春日／尾張 秦鼎撰
「永慕後編序」、享和紀元冬十月甲辰／東奥 熊阪邦謹撰
「永慕後編跋」、享和壬戌二月癸丑／門人 中木好問恭題

@ 201-719 泉山景境詩歌集

「泉福山景境詩歌集序」、享保丙午秋／從五位下守大學頭林信充識
「泉山八景十二境詩序」、享保己亥夏卯月八日／見泉福山笠岩周仙撮筆於／琉璃堂出北●
下／／佐文山写
※「泉福山瑠璃閣記」、笠岩周仙識

@ 204-534 日本文鈔

「日本文鈔序」、寛政十二年甲申冬十二月／從二位菅原在熙撰

@ 204-353 日本文鈔

204-534に同じ。

@ 204-350 大和風雅

「大和風雅序」、安芸平賀晋民撰／／平安 南窓篁幹書
「大和風雅叙」、安永庚子秋六十九翁金竜雄杜多題洛北帝釈菴中
「大和風雅引」、安永九年庚子夏五月／三山 藤本敬?
(跋)、寺尾一純

@ 205-11 嚮風草二編

「嚮風草二編序」、天明甲辰春正月東毛安脩文仲甫撰／／牛山源騰写

@ 205-35 楓樹詩纂

「楓樹詩纂叙」、安永己亥之春／源之熙

@ 205-36 垂糸海棠詩纂

「垂糸海棠詩纂叙」、安永己亥之春／源之熙

@ 206-95 玉振集

「玉振集序」、安永丁酉秋八月既望／平安大江資衡?圭撰／／平安近藤正信書

@ 178-578 兩関唱和集

「兩関唱和集序」、享保庚子之春伊藤長胤書
(兩関唱和集跋)、享和庚子之夏長州野人佐重潜●

@ 178-611 蓬島遺珠

なし

@178-609 星槎答響

なし

@178-605 桑韓唱和??集

「序」、享保庚子花朝平安前田時棟父秉翰於松山●霞館

@178-584 藍島鼓吹

「藍島鼓吹序」、庚子之夏 伊藤長胤識

「藍島鼓吹序」、享保庚子孟夏／筑前州竹田定直撰／／男定澄写

※本文末、享保四年歲次己亥秋八月小野士厚識

@178-581 班荊間譚

「班荊間談序」、寛延紀元戊辰●●前／洛西海雲八十一翁百拙／撰書

「班荊間譚序」、寛延戊辰九月／平安●●●

(班荊間譚序)、寛延元年孟冬中澣／赤城老人魯山●●

「題班荊閑談之後」、寛延紀元秋九月／平安 ●煥撰

「班荊間譚後序」、寛延元年冬十月／東舉釈浄寿書於介石／山房

※「対麗筆後叙」、大和延享五戊辰六月精壁●●東里序

@178-582 班荊間譚

「班荊間談序」、寛延紀元戊辰●●前／洛西海雲八十一翁百拙／撰書

「班荊間譚序」、寛延戊辰九月／平安●●●

(班荊間譚序)、寛延元年孟冬中澣／赤城老人魯山●●

@178-573 和韓筆談薰風編

「倭韓筆談薰風編序」、延享戊辰六月既望／門人武蔵上月典則公貽甫謹序

@178-577 橘先生仙槎筆譚

「序」、寛延紀元秋八月鹿門望三英識

「刻仙槎筆譚跋」、寛延紀元戊辰秋八月既望 弘前侯侍医服部肅謹跋

@178-613 韓槎??集

なし

@178-580 韓館贈答

なし

@178-579 韓館贈答

なし

@ 178-591 桑韓鏘鏗録

「桑韓鏘鏗録序」、寛延紀元戊辰閏十月／曾有原／／雲菴衣笠親賢書

「桑韓鏘鏗録医譚序」、寛延元戊辰季秋日奥軌同直救題／／雲菴衣笠親賢恭書／于平安服
旧齋

「刊鏘鏗録跋」、寛延戊辰冬至雲庵賢題

@ 178-597 桑韓筆語

「桑韓筆語序」、東都稻垣長章穉明父識／／陽山元礼書

「題桑韓筆語云」、宝曆甲申初夏／医官村岡彭題

※「題桑韓筆語云」につづいて「宝曆甲申春朝鮮国王遣其通政大夫…」、「官医山田正診
識」

@ 178-628 問佩集

「問佩集序」、明和改元壯月旦日／正二位前権大納言式部大輔菅原綱忠撰

「問佩集跋」、明和甲申季秋／正四位下行少納言兼侍従大内●／文章博士菅原輝長題

@ 178-592 東渡筆談

「東渡筆談序」、龜山 松崎惟時撰

「東渡筆談序」、劉維翰撰

※本文につづいて「題因静上人詩文軸後」、朝鮮 元玄川子書

@ 178-654 問槎余響

「問槎余響序」、魯堂那波師曾 撰／／崎陽平千里書

@ 178-598 兩東鬪語

「兩東鬪語序」、明和改元冬／南溟 江忠圀撰

「兩東鬪語序」、明和改元甲申季冬穀旦／東都医官宮野呂実和元順識

@ 178-627 講余独覽

「講余独覽序」、明和元年秋八月／佐倉府文学井孝徳撰

「講余独覽跋」、明和元年仲秋之望／友人 紀徳民題

@ 178-599 長門癸甲問槎

「長門癸甲問槎」、甲申春三月／長藩 山根清撰

@ 205-118 惺窩先生文集

「御製惺窩先生文集序」、慶安四曆辛卯九月十二日

「惺窩先生系譜略」、享保二年花朝前日／正二位行民部卿藤原為經謹識

「惺窩先生行状」、先生歿後明年庚申某月某日羅浮子道春謹狀

「是尚窩記」、万曆己亥朝鮮刑部員外郎菁川姜沆記
「惺齋記」、万曆己亥朝鮮刑部員外郎菁川姜沆記
「重修惺窩先生文集跋」、享和二年竜集丁酉端午之日／／正二位行民部卿藤原為經謹識
(序)、無記名

@特56-3 惺窩先生文集
205-118に同じ。

@205-119 惺窩先生文集
「御製惺窩先生文集序」、慶安四曆辛卯九月十二日
「惺窩先生系譜略」、享保二年花朝前日／正二位行民部卿藤原為經謹識
「惺窩先生行状」、先生歿後明年庚申某月某日羅浮子道春謹状
「是尚窩記」、万曆己亥朝鮮刑部員外郎菁川姜沆記
「惺齋記」、万曆己亥朝鮮刑部員外郎菁川姜沆記
「重修惺窩先生文集跋」、享和二年竜集丁酉端午之日／／正二位行民部卿藤原為經謹識

@205-146 藤樹遺稿
「刻藤樹遺稿序」、寛政辛亥三孟夏／近江 西希顔謹撰／／平安 帰一堂主人書
「跋」、橘春暉

@205-177 勉亭詩集
「勉亭詩集序」、享保元年十二月中浣／洛東田中親長謹撰

@205-150 垂加文集
「垂加文集序」、正徳四年甲午孟春吉辰／源安崇謹序
(垂加文集卷跋)、正徳甲午孟春日 光海翁
(続垂加文集跋)、正徳乙未仲春 源安崇謹跋
「跋垂加文集拾遺」、享保九年甲辰仲夏日 伴部安崇跋

@205-152 竹鴻先生行余漫吟前集
「竹鴻詩集序」、享保二年丁酉復月長至之日／研幾菴主人物部姓和田氏長房伯良甫序
「刊行余漫吟全集序」、享保二年日南至●●謹識

@205-210 竹雨齋詩集
「竹雨齋詩集序」、辛卯嘉平日／朝鮮国竜湖巖漢重子鼎序
「跋」、壬戌之秋 止善子日真●誌

@205-220 芝軒吟稿
「芝軒吟稿叙」、…作芝軒吟稿叙竜集己亥月旅応鍾／朝鮮国宣務郎秘書館著作克通信製述
官申維翰叙

@ 206-10 古学先生詩集

「古学先生詩集序」、享保初元八月日／北可昌謹識

「書先君子全集後」、享保二年丁酉二月穀旦子長胤謹跋

「古学先生文集跋」、享保丁酉三月既望門人香川修徳再拜謹?

@ 205-240 白石先生余稿

「白石先生詩序」、賜進士第翰林院編修／南薰殿纂修方輿路程前翰林院清書庶吉士鄭任鑰撰

「題清鄭任鑰所序白石余稿」、正徳五年乙未冬十月／室直清師礼甫識

「清白石余稿後」、正徳五年乙未菊月／●●●識

@ 205-248 北山遺稿

「北山遺稿序」、享保戊申之春／肥元喬題

「北山遺稿序」、東京江忠園序

「北山遺稿跋」、東都図書府主事錦江島信遍誌

@ 206-30 東野遺稿

「刻東野遺稿序」、元文三年戊午仲秋之月／信陽 太宰純書

「東野遺稿序」、元文三年秋九月／岨夷秋以正子帥甫撰

「刻東野藤君集叙」、享保五年歲次庚子孟夏望日同盟弟長藩山県孝孺謹書

「題東野遺稿後」、延享四年季冬／宮田明謹書

@ 206-46 西山樵唱

「西山樵唱序」、享保庚戌秋八月／相江寒漁富逸

「樵唱集序」、享保乙巳冬十月／服元喬

「序」、己亥冬十一月晦／朝鮮国宣務郎秘書館著作青泉申維翰書上関舟中

「序」、宝永戊子秋八月初八徂徠山人荻茂卿序

(跋)、享保庚戌冬十月／及山隱●●●●

@ 190-318 垂加草全集

「跋垂加草」、享保辛丑夏六月上浣／芸州後学／植田成章謹跋

@ 205-238 錦里先生文集

「錦里文集序」、天明丁未仲冬／正二位菅原胤長撰

「錦里文集序」、天明七年丁未十二月／阿波国儒員柴邦彦撰

「錦里先生全集序」、正徳乙未秋七月 木寅亮謹撰

(跋)、天明丁未冬 遠孫静謹識

(跋)、寛政二年正月 柴邦彦識

@ 205-237 錦里先生文集

205-238に同じ

@ 206-24 爽鳩詩稿

「題爽鳩遺詩」、元文己未夏／友人南郭服元喬

「爽鳩詩稿跋」、宝曆癸酉冬十月／甲陽 石川夷庚

@ 206-33 金華稿刪

「金華稿刪序」、享保戊申秋八月／平安服元喬撰

「金華稿刪序」、享保戊申三月 神門越正珪撰／南部勝元書

「金華稿刪後序」、享保戊申冬十月從四位源頼寛撰／烏石源君嶽書

@ 206-45 琴所山人稿刪

「琴所山人稿刪序」、元文戊午秋七月／三河 野公台謹撰

(跋)、宝曆二年壬申四月／彦根 種濟謹跋

@ 206-27 鍾情集

「刻鍾情集序」、元文庚申秋八月熊元朗序

@ 206-561 容与園百詠

「容与園百詠序」、寛延改元戊辰閏十月／朝散大夫守秘書監兼筵講官林信言子恭識

@ 205-235 常山文集

「常山文集序」、享保五年臘月上浣從 二位藤原韶光?

「常山文集叙」、享保九年甲辰之春參議源宗堯謹叙

(跋)、享保三年戊戌三月／權中納言從三位源朝臣綱条拝識

「常山文集跋」、享保九年甲辰五月中旬／大内記從五位下藤原信篤謹跋

※「附録義公行実」の跋、享保八年癸卯十二月上澣／臣安積寛謹跋

@ 205-233 常山文集

205-235に同じ。

@ 205-234 常山文集

205-235に同じ。

@ 206-633 一夜百首

(序)、宝曆辛巳歲中秋前一日／烏石葛辰撰／竜丘■定福書

(序)、宝曆庚辰之春／播磨清綯

「南海伯王詩稿序」、辛卯仲冬下浣／三●●?東郭

(序)、祇瑜識／池●名謹●

@ 206 - 20 鳳台小稿

「鳳台小稿題辭」、寛延辛未之夏／東都 江忠圀

@ 206 - 42 崑玉集後編

「崑玉集後篇序」、寛延三年庚午秋九月／参議宣季撰

@ 205 - 225 省菴先生遺集

「省菴文集序」、享保元年丙申仲冬穀旦／常陽水戸府下澹泊齋安積覺序

「省菴先生遺集序」、元禄十五年歲次壬午十二月大寒前日越中南部景衡●寿敬題於潛志之齋

「省菴先生遺集序」、元禄癸未十月上澹筑前州貝原篤信序

「省菴先生遺集序」、元禄癸未十月中澹門生山崎道貞謹序

「省菴先生遺集叙」、享保六年歲次辛丑大寒日不肖孫守經謹識

「省菴先生遺集後序」、元禄癸未十月下澹門生西格菴百拝序

@ 206 - 16 樵漁余適

「樵漁余適序」、長門 県孝孺撰

「樵漁余適序」、乙卯之冬／東都友人服元喬

「樵漁余適序」、寛保改元辛酉秋八月／鉄齋木定堅謹書

(跋)、元文辛酉仲春七日／対馬州文学原任用人芳州雨森東七十四歳書

(跋)、寛保改元孟秋日／及山陽人●●●跋

@ 206 - 18 明霞先生遺稿

「明霞遺稿序」、延享五年戊辰三月辛卯／小倉 石川正恒伯卿叙／／宍戸広文書

(明霞遺稿序)、寛延元年八月丁卯／近江釈頭常撰

@ 206 - 79 慎菴遺稿

「慎菴遺稿序」、宝曆十年庚辰夏五月／男藪愨謹書

@ 206 - 150 懷仙樓集

「懷仙樓集序」、服元喬序

「懷仙樓集序」、●忠統撰

「懷仙樓集跋」、寛政庚申季秋越智正山謹?

@ 206 - 149 懷仙樓集

206 - 150 に同じ

@ 206 - 61? 荷園文集

「?荷園初稿序」、宝曆八戊寅秋九月／南郭服元喬

「跋」、明和七庚寅冬十月／門人●●仕医官正●謹識

@ 206-93 純陽遺稿

(序)、安永五年丙申仲冬日／東都源師道撰併書

@ 206-13 徂徠集

「徂徠先生集序」、元文改元之夏●忠統撰／／烏石源君嶽書

@ 206-15 春台先生紫芝園稿

「紫芝園前後稿叙」、大日本宝曆二年壬申春二月朔日／東都稻垣長章謹識／／滝湖三井親和書

「紫芝園前後稿跋」、東都 堤有節

@ 206-11 蛻巖先生文集

「梁景鸞蛻巖集序」、寛保元年辛酉復月之望東都秘書府監彩巖桂山義樹君華父撰

「蛻巖集後編序」、宝曆戊寅之冬／越藩文学播磨清絢撰

@ 206-54 中山詩稿

「中山詩稿序」、宝曆八戊寅歲／服元喬

@ 206-58 東里先生文集

「序」、明和八年辛卯十一月讃岐柴邦彦撰

@ 206-6 橘窓文集

「橘窓文集序」、寛政壬子冬十一月／于平安後学丘思純序／／白井惟徳書

@ 206-23 玉壺詩稿

「玉壺詩稿」、歳己亥嘉平下澣／朝鮮国宜務郎秘書館著作／充通信製述官寧海申／維翰書於対州客館

「跋玉壺詩稿後」、元文己未二月望／大垣 守煥明撰

@ 206-34 蘭亭先生詩集

「蘭亭先生詩集序」、門人龜山松惟時撰／／東都源師道書

「題蘭亭先生詩篇」、叡麓陳人勝忠如

「蘭亭先生詩集跋」、熊耳山人余承裕撰

「書蘭亭先生詩集後」、宝曆丁丑之冬白石頭陀禪軾涕泣書

@ 206-52 周南先生文集

「周南文集序」、宝曆五年秋八月／東都 服元喬

「周南先生文集跋」、門人長門滝長愷拝識

@ 206-81 生駒山人詩集

「生駒山人詩集序」、有和宝曆庚辰中秋／同盟弟彦根儒臣伏水竜公美子明拝?併書
(跋)、宝曆十二年壬午秋八月望／男元凱謹識

@ 206-32 玉山詩集

「玉山集序」、宝曆甲戌之春／平安服元喬
「玉山集序」、宝曆甲戌歲夏五月／高松侯侍読岡井孝先撰
「題秋学士詩篇」、高惟馨

@ 206-35 猗蘭台集

「猗蘭台集序」、享保壬子秋九月服元喬序
「猗蘭台集序」、享保壬子夏四月神門越智正珪撰
「猗蘭台集後序」、享保壬子冬十二月／大垣 守煥明拝撰

@ 206-75 蘭台先生遺稿

「蘭台先生遺稿序」、天明六年歲次丙午冬十一月戊戌／不肖男潜謹序并書

@ 206-28?州遺稿

(序)、明和六年十一月既望※印あり

@ 206-26?州遺稿

206-28と同じ

@ 206-21 玉山先生遺稿

「玉山遺稿序」、明和九年壬辰秋／太室井孝徳
「玉山先生遺稿叙」、明和二年乙酉仲夏／尾張紀徳民世馨
(序)、安永三年甲午夏四月肥藩莖吉書青竜口邸舎中

@ 206-77 亀蔵遺稿

「亀蔵遺稿叙」、(叙題につづいて) 小納言菅原在家／(叙末) 宝曆十二年二月
「亀蔵遺稿序」、宝曆庚辰年春三月／関世美序
「亀蔵遺稿序」、宝曆庚辰之秋 播磨 清絢撰
「亀蔵遺稿序」、宝曆己卯秋九月／平安 ●煥彦章撰
「亀蔵遺稿跋」、宝曆庚辰秋七月／大学頭菅原朝臣輝長／／東●●書
「跋」、宝曆庚辰之冬／浪華内山之明撰

@ 206-183 釜川先生遺稿

「釜川遺稿序」、寛政七年十一月書於青山思玄亭南窓下／衡岳菊池禎
「跋」、寛政七年乙卯季冬／五味穀謹識

@ 206-108 水晶山人遺稿

「刻水晶遺稿序」、安永六年丁酉十一月朔旦書／于●江館中／南宮岳
「水晶山人遺稿跋」、安永六年丁酉秋八月望／友人●南 石田言君謹

@ 206-12 南郭先生文集

「南郭初稿序」、享保乙巳十月望／物茂卿題
「南郭稿序」、享保癸卯冬十月西台勝忠統序／／大垣 守煥明書
「南郭集序」、享保壬寅秋七月朔／金華平玄中撰
※「南郭服夫子墓誌銘」、從四位下侍源賴順撰／臣高元碩謹書

@ 206-29 滄浪居文集

「滄浪居文集序」、安永乙未夏四月望／源純覺識

@ 206-48 踏海集遺

「自賁先生墓誌銘」、己未夏門人河田秉?謹書時年七十
「書踏海集遺後」、寬政十年戊午秋九月／■忠齋識／／臣平長孺

@ 206-49 踏海集

「踏海集序」、明和紀元秋八月／●●●●●
「題●」、友人熊耳余承裕子綽父撰

@ 206-72 薔薇館集

「薔薇館集序」、宝曆癸未秋九月／播磨 清絢君錦撰／／●元澄書
「薔薇館集序」、宝曆癸未夏／金竜道人釈敬●撰／／●●岸成米書

@ 206-89 梅竜先生遺稿

「梅竜遺稿序」、天明人寅夏六月／北海江村綬撰
「梅竜先生遺稿序」、天明二年壬寅夏六月 門生源之熙百拝敬撰
「跋」、天明人寅秋七月／出羽池之愿頓首拝撰

@ 206-57 蘇門文鈔

「蘇門文鈔序」、明和己丑之秋九月／式部大輔菅原在家撰／／男侍從在照書

@ 206-116 桃花園集

「桃花園先生集序」、天明壬寅秋九月南豐勝聚撰／／男嬰書
「桃花園稿後序」、天明壬寅冬十一月／下毛安脩?

@ 206-62 蘭齋先生遺稿

「蘭齋先生遺稿後序」、安永丁酉夏五／文川龜／／姫路勝生厚書

@ 206-63 鶴臯先生遺稿

「鶴臯遺稿序」、安永丁酉／北海江村綬撰

「序」、安永丁酉之春／播磨清絢

「鶴臯詩集序」、(序題下) 魯堂撰並書、(序文末) 安永六年丁酉春三月五日

「鶴臯先生遺稿附言」、安永戊戌春二月 門人吹田定孝謹撰

「書鶴臯遺稿後」、安永戊戌二月朔旦／肥後西依景翼書於兼狹順造館

@ 206-563 蘭齋先生一日百首詩稿

「刊蘭齋百首序」、明和丙戌孟夏／備前故參事大夫兼世子大傳行大衛騎督操季之男 但陰驪川処士源親賢撰／劉允寧謹書

「跋」、明和丁亥之秋七月／姫藩火器隊長兼謁者官●園高觀魚

@ 205-236 鳩巢文集

「鳩巢文集序」、宝曆十二年壬午六月戊申備藩沢原実序

「鳩巢文集前編叙」、(叙題につづいて) 東武門人 豊浦伊東貞薰沐拝撰、(文末) 宝曆辛巳十一年冬十月庚辰

「鳩巢文集前編跋」、宝曆歲次壬午夏五月望豊浦伊東貞謹識

「鳩巢文集後編序」、宝曆癸未十三年冬十一月／築峰植木金謹序／東谷平明雅書

「後編鳩巢先生文集叙」、宝曆癸未之春／備前国学河合専●謹撰／上山田寛拝書

「後遍鳩巢先生文集跋」、宝曆十三歲次癸未冬十一月／門人豊浦伊東貞謹識／上山田寛拝書

@ 206-73 華陽先生文集

「華陽先生文集序」、明和己丑春長門侍講滝長愷弥八謹叙并書

「華陽先生文集跋」、明和己丑夏長門侍医栗山●庵誌

「濟州山君遺稿叙」、明和己丑秋八月／吉田文献謹識

@ 206-100? 助集

「序」、元文三年戊午秋九月／七十一山人富逸日休父

「酬●木蘭臯書」、初寒自愛蛻翁梁田邦美再拝／丙子冬十月

「叙」、宝曆七年丁丑春正月寓吳山僧寂頭日初撰

「自序」、明和改元甲申秋八月望

「蘭臯家兄集序」、明和丙戌春三月不肖弟富重謹撰

※「例言八則」、安永戊辰冬十一月 荒木喬謹識

@ 206-78 子蘭文集

(子蘭文集初序)、明和六年己丑秋／浪華 坂倉通貫之輔序

「叙」、明和六年陽月己酉●●越源●●●●●於浪華唱堂私塾

(子蘭文集跋)、明和六己丑初冬跋之／●齋入道王英欽跋

@ 206-98 桃花洞遺稿

「桃花洞遺稿序」、安永辛丑仲春 入江貞撰

「桃花遺稿叙」、安永庚子之歳／筑前文学亀井魯道載選／／東都 瀛洲勝●正書

「桃花洞遺稿跋」、安永辛丑春二月／屈容明?

@ 205-252 鳳岡林先生全集

「鳳岡全集序」、元文三年冬十月／参議正三位藤原宗家序

「鳳岡林先生全集序」、元文三年戊午復月穀旦朝散大夫国子祭酒林信充謹序

「鳳岡先生全集後序」、元文四年孟夏上澣不肖孫經筵講官林愿再拜謹撰書

「鳳岡先生全集跋」、元文四年己未臘月望日／小子林信智拜撰／国学書後藤世鈞謹書

@ 206-123 邀翠館集

「邀翠館集叙」、天明壬寅孟春／北海江村綬謹撰

「自題山尋草」、元文竜集己未之歳／平安伊藤繙自述

@ 206-56 静斎文集

なし

@ 206-68?山詩集

「?山詩集卷末」、戊寅之春／東都 服元喬題

「?山詩集序」、宝曆丁丑仲冬／長門滝長愷撰

「跋」、宝曆丁丑季冬／長門山根清撰

@ 206-17 葛陂先生?杜集

「?杜集序」、安永癸巳夏六月下澣／茅渤 倪倪懋績撰／／大洲 河惟恭書

「?杜集序」、安永癸巳之季夏北陸荻元凱?

@ 206-105 觀海先生集

「觀海先生集序」、安永四年乙未八月望／備藩 湯元禎撰／／東江 源麟書

「觀海先生集序」、明和壬辰秋九月望／東奥熊阪邦撰

「觀海先生集附録跋」、天明癸卯二月朔／宮田明

@ 206-97 壺山集

「壺山老侯詩集序」、宝曆己卯秋八月／友人鵝湖巖忠林序

「壺山集跋」、安永四年乙未冬十月／奥州泉藩宮田明謹書

@ 206-96 壺山集

206-97に同じ

@ 206-80 仕学斎文集

「仕学斎先生文集序」、明和六年己丑夏六月上浣 不肖子守官謹識

「仕学斎遺稿序」、宝曆壬午二月東鄙幽介田辺希文操毫於依竹?

※「仕学斎遺稿序」に対しての識語、安東守官識

「跋語」、不肖子守官謹識

@ 206-94 松氏文章

「書首五条」、門人 崎巖

@ 206-103 高陽山人詩稿

「序」、安永六年戊戌春二月／金峨井純卿／／思齋植通央写

@ 206-60 大湫先生集

「大湫先生集序」、明和●戌秋七月／長門滝長愷識

「南宮先生集序」、宝曆癸未冬十二月／広福大王侍読美濃武欽?撰／弟欽尹謹書

「南宮先生集序」、明和元年甲申七夕／洞津藤堂高文謹?／平安 ●孔之書

(跋)、癸未初春日／門生石川貞頓首謹識

@ 206-17 熊耳先生文集

「熊耳先生文集序」、天明辛丑則陽之吉／門人南豊■?撰／／臣列維翁謹書

(跋)、安永庚子之冬／■●／／門人 唐津大夫水徳方書

@ 206-31 藍水詩草

「藍水詩草序」、安永己亥夏六月穀旦／友人東都松延年序

「藍水詩草序」、安永戊戌十月既望／宮田明叙

「藍水詩草叙」、安永丁酉秋七月／淡海野公台撰

(跋)、安永九年春二月甲子／釈義苗識

@ 206-118 壺丘詩稿

「壺丘詩稿序」、天明甲辰秋七月／守山侍従騰竜源頼亮撰／／東江処士源鱗謹書

「壺丘詩稿序」、天明癸卯首夏／白川世子源定信撰

「壺丘詩稿叙」、天明改元年冬十一月一日／東都 源良翰

(跋)、天明五年●在乙巳春中澣／長島●正賢撰并書

「題壺丘初稿後」、天明戊申春正月／東毛 安脩?／／江都松芳文書

「壺丘詩稿二編序」、寛政壬子秋／豊州陰山雍撰／／田救書

「壺丘詩稿跋」、三河 丘融撰／／暢齋田器書

@ 206-111 石室詩抄

「引」、日付け・署名なし

(跋)、安永庚子之夏／堤寛識

@ 206-90 鼎石詩集

「鼎石詩集序」、安永丁酉冬／北海江村綬撰／／孫●書
「鼎石詩集序」、安永六年冬至前三日／金龜翁雄杜多着／／山嘉胤書
「鼎石集叙」、戊戌春書于平安綠●江上明日樓中／彦藩前文学電子公美
(跋)、皇和安永己亥仲秋／嘯台宮田維禎士祥識
「鼎石詩集跋」、安永己亥之秋／龜山左九成撰
(跋)、安永戊戌秋九月既望／紀広識

@ 206-92 青霞稿

「青霞初稿序」、安永戊戌年十二月／正二品藤公亭?
「青霞集叙」、安永己亥冬至彦藩前儒学教授／伏水 竜公美書
「跋」、安永己亥春／左京権大夫藤原近光

@ 206-84 陽春館遺稿

「●東先生遺稿序」、安永庚子冬十一月朔日／余衡撰
「陽春館遺稿跋」、安永庚子冬十一月／壺丘 積智耀

@ 206-125 松風館集

「松風館詩集序」、寛政元年己酉冬／尾張 平彪撰

@ 206-138 常山遺稿

「常山遺稿序」、天明乙巳春二月／竜溪巖垣彦明撰
(序)、天明乙巳春正月伊勢津阪孝綽撰
(跋)、天明乙巳春正月 北海江村綬撰

@ 206-83? 園集

(?園集題首)、明和辛卯秋／熊耳余承裕撰并書
「?園集序」、明和庚寅八月壬午／龜山松崎惟時撰
「?園集序」、明和庚寅春三月／南紀 劉維翰撰
「?園集前編序」、明和庚寅冬十一月／源康純少卿序／／積凍滴
「?園集前編序」、明和丁亥秋九月／種濟元民撰
「刻?園集前編跋」、明和庚寅春正月／門人夏之功謹撰
「書?園集前編後」、明和庚寅年冬十一月／同邑大菅圭?美謹識

@ 206-74 弊帚集

「刻弊帚集序」、明和庚寅春三月／尾張 平並明伯懷撰
「弊帚集序」、享保壬寅復陽月宜春堂大田長好謹書

@ 206-88 常山樓集

「常山先生文集序」、天明壬寅仲冬望 宮田明

※「行状」、本藩文学 四明井潜識
「常山楼集後序」、天明壬寅秋九月／淡海野公台

@ 206 - 55 北海先生詩鈔

「序」、明和丁亥春王正月金竜道人敬雄撰

「序」、明和丁亥孟春 那波師曾撰

(叙)、明和丁亥夏五月門人淡海柚木太玄謹叙

@ 206 - 70 孔省楼集

「孔省楼文集序」、安永癸巳之冬／備前高潤扨撰

「孔省楼文集序」、安永癸巳冬十一月／越国文学前田潤扨撰

「孔省楼文集後序」、安永甲午之春／近江端隆扨撰

「孔省楼文集跋」、安永甲午之夏六月／姪文学伊藤栄吉扨撰

※ (附言)、安永甲午夏六月 男 勳謹識

@ 206 - 82 廬門先生集

「廬門詩集叙」、皇和安永六年九月／草廬竜公美?并書

@ 206 - 106 金峨先生焦余稿

(題言)、天明乙巳仲冬／門人 劉簡子廉謹書

@ 206 - 128 冠峰先生綠竹園詩集

「跋冠峰先生詩集後」、時大清乾隆四十六年歲在辛丑八月二十二日／杭州汪竹里

(赤須跋)、「安永辛丑春勢●赤須真人●書於細●城東●●亭南窓下

「●水跋」、松永広瀬好之撰／天明改元辛丑冬至

@ 206 - 129 梅園詩集

「梅園詩集序」、天明丙午仲春 二子山人三浦晋識／／乾隆五十二年歲次丁未仲夏吳越程赤城／書於崎館三積翠楼

「題梅園詩集後」、洞仙老人識

@ 206 - 130 善齋百詠

「序」、天明戊申九月源興晴序

「善齋百詠序」、天明戊申秋九月／東都 星岡爽鳩允題／／平直倚書

「善齋百詠序」、天明戊申秋八月既望／善齋 辺道老撰

@ 206 - 132 東陽集

「東陽集自序」、天明元年辛丑冬至／大垣守屋元泰